

ふくしまほのか（りんどう）

＝福島県農業総合センターと大宅宗吉氏の共同育成＝

1 育成経過

- 育成機関：農業総合センター（福島県郡山市）と大宅宗吉氏（福島県南会津町、りんどう育種家）の共同育成
- 平成13年 エゾりんどう晩生系（母）×尾瀬の愛（父）交配
- 平成16年 品種選抜完了 福島交12号付与
- 平成17年 地域適応性検定開始
- 平成19年 栽培特性を確認し育成終了
- 平成20年3月31日 品種登録出願

2 特徴

- エゾりんどうの選抜系統と‘尾瀬の愛’の選抜系統との交配による一代雑種（F1）である。
- 開花期は9月上旬から9月中旬で、‘ふくしまおん’（開花期8月下旬）に続く青紫系品種である。
- 定植3年目株の草丈は120～130cm、茎立数は9～12本であり旺盛な生育を示す。
- 県内産地において同時期に開花する‘尾瀬の愛’や‘しなの3号’に比べて生育の揃いが良い。
- 花色は艶のある濃青紫色で美しい。
- 花段数は9～11段と多い。開花の順序は中段からであるが頂花の咲き揃いは良い。
- 中山間地から高冷地での露地栽培に適しており、旧盆から彼岸出荷の間を埋める晩生品種として期待できる。



草姿全景



ほ場での様子